



### がん罹患者数と生存率

- 2012年に新たに診断されたがん（罹患全国推計値）は 865,238例（男性503,970例、女性361,268例）
- 2014年にがんで死亡した人は368,103例（男性218,397例 女性149,706例）
- 2006年から2008年にがんと診断された人の5年相対生存率は男女計で62.1%（男性59.1%、女性66.0%）

### 働く世代へのがん対策

✓ 社会とのつながりを維持し、生きる意欲を持ち続けられるような社会づくり

働く世代ががんに罹患し社会から離れることによる影響を少なくするため、がん患者等が適切な医療や支援を受けられるようにする。

✓ がん患者の就労を含めた社会的な問題の解決

就労可能ながん患者・経験者さえも、復職、継続就労、新規就労することが困難な場合があると想定され、適切な支援が求められる。

### 支援のための事業者の役割

- 職場としての方針の明確化  
 → 上司や同僚が安心して支援できるようにする
- 風土づくり  
 → 普段から職場のコミュニケーション向上のための取組を行う
- 体制づくり
  - 役割、手順や制度の見直し
  - 休業・休職などの情報共有のしくみ
  - 産業保健スタッフの確保

